

7. 評価指標（抜粋）

関連する環境分野の個別計画における評価指標と整合を図りながら、環境行政の方向性を確認できるものとして、区分ごとに代表的な指標を設定します

	評価指標	目標 (令和12年度)
脱炭素	市全体の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量 平成25年度比	24% 削減
	枕崎市役所・枕崎市消防署の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量 平成25年度比	61% 削減
	公用車の次世代自動車への更新	40台 (令和元年度: 2台)
	太陽光発電補助累計件数	270件
	蓄電池設備補助累計件数	450件
循環	間伐実施面積	24ha (令和元年度: 19ha)
	ごみ総排出量	5,213t (令和元年度: 8,549t)
	1人1日あたりごみ排出量	855g (令和元年度: 1,117g)
	リサイクル率	23.4% (令和元年度: 11.3%)
	家庭用電気式生ごみ処理機購入補助累計件数	500件
	レジ袋辞退率	90% (令和元年度: 25%)
自然共生	ごみ分別アプリ登録者数	2,000人
	生物多様性保全に関する活動団体数	7団体 (令和元年度: 3団体)
	有害鳥獣による農林業などの被害金額	120万円 (令和元年度: 246万円)
	耕作放棄地面積	95ha (令和元年度: 99.74ha)
安全・安心	地域防災計画及び災害廃棄物処理計画の更新	随時見直し
	自主防災組織（公民館：全75公民館）	75公民館 (令和元年度: 60公民館)
	自主防災組織育成の補助制度	5件 (令和元年度: 1件)
	情報伝達対策：メール登録者	3,000人 (令和元年度: 230人)
生活環境保全	周辺環境（まちのかおり）への満足度 ※市民アンケート結果	70% (令和元年度: 41%)
	汚水処理人口普及率	100% (令和元年度: 77.7%)
	不法投棄量（年間）	2,518kg (令和元年度: 3,147kg)
	枕崎市エコサポーター登録者数	2,500人 (令和元年度: 72人)
	河川環境基準達成率（BOD値）採水地点：21ヶ所	100% (令和元年度: 85.7%)
環境共育	海域環境基準達成率（COD値）採水地点：10ヶ所	100% (令和元年度: 100%)
	出前講座等の受講者数（年間）	300人



枕崎市環境基本計画

【概要版】

人・自然・産業が調和し輝く～グリーンデザイン～まくらざき



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

令和3年3月 枕崎市

1. 枕崎市環境基本計画とは

枕崎市における環境の保全と創造に関する目標、それを達成するための施策、配慮の指針、その他の必要な事項について定める環境行政のマスタープランです。
「枕崎市地球温暖化対策実行計画」「枕崎市気候変動適応計画」を兼ねる計画として策定します。

2. 計画期間

計画期間は令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの10年間とし、令和7年度に見直しを行います
ただし、社会情勢に大きな変動があった場合は適宜見直しを行うものとします

3. 枕崎市の現状と課題

脱炭素

○温室効果ガス排出量
温室効果ガスの大部分を占める二酸化炭素は運輸部門が3割強、産業部門が3割弱を占めています。運輸部門のほとんどが自動車であり、交通システムの脱炭素化が課題となっています。
令和32年（2050年）温室効果ガス排出量実質ゼロを見据え、さらなる取組が必須です。

○適応策の考え方
「緩和策」と「適応策」を両輪として取り組む必要があります。行政をはじめ、市民・事業者に向けて「気候変動への適応」という新しい考え方を浸透させていくことが重要です。

自然共生

○自然環境
漂着ごみの対策や、自然との調和・共生を最大限図りながらの公園運営、耕作放棄地の農地再生など、豊かな自然環境や風土に適応した生態系を将来に渡って維持し、生物多様性に富んだ環境を育てていくことが必要です。

○自然環境保全
小学生～高校生がそれぞれの立場でできる取組例などをわかりやすく周知していくことも必要です。

生活環境保全

○生活環境
アンケート調査では周辺環境の満足度が低い結果となり、河川・海域の汚濁や悪臭問題などが課題となっています。

○生活環境保全の取組
河川や海岸などの水質保全に対する啓発活動や水質浄化活動、森林や河川などの生物の生息環境の調査や保護活動などが盛んに行われていますが、引き続き、支援や活動を継続していくことが必要です。

循環

○ごみの排出状況
1人1日あたりのごみ排出量は、全国平均、鹿児島県平均と比べてやや高い状態であり、ごみの減量化及びリサイクルの推進が課題となっています。

○ごみ減量・リサイクル
ごみ減量に対する意識の醸成や行動の定着をより一層図っていくため、啓発を推進する必要があります。

○ごみ処理体制
広域ごみ処理に対応するための仕組みづくり、ごみの減量化が急務となっています。

安全・安心

○安心・安全
防災知識の普及、家庭の安全点検、防災訓練の実施などを行っており、引き続き、各組織の活性化と結成を促進していくことが必要です。

○行政の取組
災害時であってもエネルギーを自立供給できるエネルギーシステムを備えていく必要であり、特に水害及び高潮等については、減災のための目標を共有し、ハード面・ソフト面の対策を一体的・計画的に推進することが必要です。

環境共育

○環境教育・環境学習
効果的な情報発信や環境教育・環境学習の機会を提供していくことが必要です。

○共に学び育み合う仕組みづくり
環境教育・環境学習に携わる人材の一層の育成や活動の場を提供する体制を整え、団体・事業者等が連携した環境教育・環境学習の活性化及び拡大を図り課題解決につなげていくことが必要です。

4. 基本理念と望ましい環境像

枕崎市に暮らし・働く人と豊かな自然環境と産業が調和しお互いに輝いていくという積極的な思いを込め、計画の基本理念を設定します

基本理念

人・自然・産業が調和し輝く
～グリーンデザイン～まくらざき
—豊かな自然環境の中で環境に配慮した持続可能な暮らしを実現—

望ましい環境像

望ましい環境像を3つの柱と3つの横串とし、各種施策を展開します

3つの横串

- 安全・安心
柔軟性・冗長性を備えたレジリエント（強靱）なまち
- 生活環境保全
暮らしの基盤となる良質な生活環境や景観が守られるまち
- 環境共育
すべてのひとが共に学び・育み合い環境保全活動が展開されるまち

3つの柱

- 自然共生
森・里・川・海の恵みが暮らしと調和するまち
- 循環
環境にやさしく質の高い資源循環のまち
- 脱炭素
再生可能エネルギーを活用した脱炭素型のまち

SDGs

平成27年に「国連持続可能な開発サミット」が、150を超える加盟国首脳の参加のもと開催され、その成果文書として、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。アジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、宣言および目標を掲げており、この目標が17のゴールと169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」です。



5. 3つの柱と施策

めざす環境像を実現していくため、3つの柱と3つの横串に沿って施策・取組を推進します。また、市民・事業者・行政が、本計画の目指す環境像の実現に向けた行動を積極的に行えるように施策と実施主体を示します。

再生可能エネルギーの創出により脱炭素と経済の活性化とを実現します



経済成長

市民のライフスタイルを転換し気候変動にも対応できる住み続けられるまちをつくります



ライフスタイル

高齢化や新しい生活様式に伴うごみ質の変化にも対応し、さらなる減量やリサイクルを推進します



減量・リサイクル

起こりうる災害に備えた廃棄物処理体制を構築し、レジリエント（強靱）なまちをつくります



まちのレジリエンス

枕崎市の豊かな風土を活かした自然資源・観光資源の活用推進とともに、観光客増加による経済の活性化を目指します



経済の活性化

枕崎市の豊かな風土を保全するとともに健全な生態系ネットワークを将来に渡って維持していきます



枕崎の風土

(1) 脱炭素

再生可能エネルギーを活用した脱炭素型のまち

①戦略的な再生可能エネルギーの普及

施策

- ①地域エネルギー事業に関する取組 市民 事業者 行政
太陽光や木質バイオマスなどの再生可能エネルギーの利活用を積極的に進めエネルギーの地産地消を図っていきます
- ②家庭用再生エネルギーの導入推進 市民 行政
太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電池の設置補助を行い、家庭における再生可能エネルギーの導入を推進します
- ③地球温暖化防止に貢献する森林づくりの推進 市民 事業者 行政
森林を健全に維持・育成するための施設、木質バイオマスの利用を推進するとともに、地球温暖化防止に貢献する森林吸収源対策を進めます

②省エネルギー・脱炭素型ライフスタイルの転換

施策

- ①環境配慮行動の促進 市民 事業者 行政
省エネルギーや脱炭素型の生活様式を实践、国民運動の展開や地産地消の推進など、取組や支援によって環境配慮行動を推進します
- ②脱炭素化に向けた次世代自動車利用への転換 市民 事業者 行政
環境性能に優れた次世代自動車の導入促進により、交通の脱炭素化を推進します
- ③物品購入等に関する取組 市民 事業者 行政
環境への負荷が少ない製品等を購入することで、環境負荷の低減を図ります
- ④庁舎、施設の管理に関する取組 行政
省エネ性能の製品選定、職員に省エネや節電についての啓発で省資源を推進し、温室効果ガスを削減します
- ⑤土木・建築等公共工事に関する取組 事業者 行政
自然と共生できる施設の整備と建設廃棄物の削減及び再生資源有効利用を促進します
- ⑥地球環境を守るかごしま県民運動の推進 市民 事業者 行政
県民や事業者、行政が一体となり、温室効果ガスの削減に向けた取組を全県的に展開する県民運動の推進を図ります
- ⑦事業者等への情報提供及び啓発 事業者 行政
工場やオフィス等における再生可能エネルギーの導入と高効率化、エコアクション21などの情報提供及び啓発を行います

③気候変動の影響への適応策の推進

施策

- ①気候変動適応策の推進 市民 事業者 行政
気候変動への適応の必要性や対応策、熱中症対策などについて啓発を行うほか、防災対策などの着実な推進を図り災害時における対応力を高めていきます
- ②地域エネルギー事業に関する取組【再掲】 市民 事業者 行政
- ③家庭用再生可能エネルギーの導入推進【再掲】 市民 行政

(2) 循環

環境にやさしく質の高い資源循環のまち

①減量・リサイクルのさらなる推進

施策

- ①ごみの排出抑制、減量化、リサイクルの促進 市民 事業者 行政
市民・事業者・行政が一体となり、廃棄物の4R（Refuse「断る」、Reduce「発生抑制」、Reuse「再使用」、Recycle「再生使用」）に取り組み、排出抑制の推進、各種リサイクルの促進を図ります
- ②生活環境保全事業 行政
環境パトロール、ごみの分別指導、不法投棄ごみの収集を行い、市民の生活環境の保全に努めます
- ③環境と調和した農業の推進 事業者 行政
農業用廃プラスチック類の適正処理と再生処理等を促進します
- ④物品購入等に関する取組【再掲】 市民 事業者 行政
物品等の購入に当たり、環境への負荷が少ない製品等を購入することで、環境負荷の低減を図ります
- ⑤庁舎、施設の管理に関する取組【一部再掲】 行政
4Rを実践し、廃棄物の発生抑制、再資源化向上を図ることを目的とします
- ⑥土木・建築等公共工事に関する取組【一部再掲】 事業者 行政
建設廃棄物の削減及び再生資源有効利用を促進します

②超高齢社会や新しい生活様式など、将来のライフスタイルへの対応

施策

- ①ごみ出し支援の実施 市民 事業者 行政
高齢者等のごみ出しが困難な世帯に対して支援の仕組みを構築し、自立した生活を維持できるように支援します
- ②ごみの排出時における感染症対策の徹底 市民 事業者 行政
感染症などに対応したごみの捨て方を普及啓発するとともに、市民・事業者はそれを実践し、ごみの排出時における感染症対策を徹底します
- ③枕崎市エコサポーター制度 市民 行政
ごみ減量化につながる取組を積極的に実践、周りへの声かけや実践アイデアなどをお寄せいただける方、市と協働でごみ減量化へ向け取組に協力いただける方を募集・登録します

③強靱な廃棄物処理体制の構築

施策

- ①漂着ごみ対策 行政
「鹿児島県海岸漂着物対策推進地域計画」事業による海岸漂着物等の円滑な処理や海岸漂着物等の発生抑制等を推進します
- ②水産多面的機能発揮対策事業 事業者 行政
漁業者等が行う水産業・漁村のもつ多面的機能発揮に資する活動に対し、水産庁の「水産多面的機能発揮対策交付金」の活用を支援します
- ③災害廃棄物処理体制事業 事業者 行政
枕崎市災害廃棄物処理計画に基づき、関係機関と連携し円滑な災害廃棄物の処理を実施します

(3) 自然共生

森・里・川・海の恵みが暮らしと調和するまち

①自然環境の保全と継承

施策

- ①地球温暖化防止に貢献する森林づくりの推進【一部再掲】 市民 事業者 行政
植栽、保育、間伐等の森林整備を適切に行い、木質バイオマスの利用を推進するとともに、地球温暖化防止に貢献する森林吸収源対策を進めます
- ②きれいな水環境の整備 行政
安全で良質な水源の確保に努め、市上水道は有収率の向上と効率的な運営を推進、上水道区域外は、補助金を交付し清浄な飲料水等生活用水の確保と公衆衛生の向上を図ります
- ③絶滅危惧種の保護 市民 行政
アカウミガメ、アオウミガメの保護の為、ウミガメが上陸する海岸の清掃（年1回）、また上陸頭数、産卵数の記録、卵の盗掘等がないかパトロールを行います
- ④総合的な外来生物対策の推進 市民 事業者 行政
優先的に対策を講じることが必要な外来生物を選定し、その侵入予防や防除を促進するなど、総合的な外来生物対策を推進します
- ⑤生活環境保全事業 市民 事業者 行政
ヤンバルトサカヤステのまん延防止及び駆除業務を行い、市民の生活環境の保全に努めます
- ⑥松くい虫防除事業 行政
貴重な松林の保全を図ります
- ⑦土木・建築等公共工事に関する取組【一部再掲】 事業者 行政
自然環境を生かし、自然と共生できる施設の整備を促進します
- ⑧火之神公園の維持・保全に関する取組 行政
自然環境を生かし、自然と共生できる公園の維持に努めます

②生物多様性に寄与する暮らしの推進

施策

- ①水生生物学習会 市民 行政
枕崎児童館の協力のもと、小中学生を対象に花渡川上流で水生生物学習会を実施し、河川に生息する様々な生物と河川水質の学習を実施します
- ②環境保全促進事業 市民 事業者 行政
環境保全に係る事業を実施する団体に対し、市が予算の範囲内において補助金を交付します
- ③耕作放棄地対策の推進 市民 事業者 行政
日本型直払交付金の交付や、有害鳥獣の捕獲事業、農地パトロール等により耕作放棄地とならない取組を進め、農村環境の維持に努めます
- ④環境に配慮した農業の推進 事業者 行政
農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減し、環境に配慮した農業の推進に努めます
- ⑤環境に配慮した畜産の推進 事業者 行政
畜産経営に起因する悪臭・水質汚濁の適正管理を促進し、環境に配慮した畜産を推進します
- ⑥水産多面的機能発揮対策事業【再掲】 事業者 行政

6. 3つの横串と施策

起こりうる気候変動や災害、感染症等の諸問題に備えたまちづくりを実現します

11 気候変動対策
12 防災対策
3 まちのレジリエンス

枕崎市域全体の生活環境保全と市民の健康向上を実現します

3 環境保全
4 環境教育や持続可能な開発のための教育(ESD)を実施し、市民全体の意識醸成の底上げを行います

環境教育や持続可能な開発のための教育(ESD)を実施し、市民全体の意識醸成の底上げを行います

4 環境教育や持続可能な開発のための教育(ESD)を実施し、市民全体の意識醸成の底上げを行います
4 発信・育み合う

既に環境配慮型のライフスタイルを持ち自主的な活動をしている人に対して、多様な主体と連携する仕組みを作ることで、その活動を拡大していくとともに、その輪を広げ横展開していきます

17 環境配慮型
17 展開・拡大

(4) 安全・安心 柔軟性・冗長性を備えたレジリエント（強靱）なまち

① 平時からの備えによる安全・安心なまちづくり

- ① 災害に強いまちづくりの推進 市民 事業者 行政
防災体制の充実を図るとともに、情報収集体制の確立と防災行政無線等を活用した確実な情報伝達等に努め、安心して住めるまちづくりを目指します
- ② 避難所における感染防止 市民 行政
大規模災害等の発生に伴う、避難所運営時において、新型インフルエンザ等による感染症対策に万全を期すため、感染防止の徹底に努めます
- ③ 災害廃棄物処理事業【再掲】 事業者 行政
枕崎市災害廃棄物処理計画に基づき、関係機関と連携し円滑な災害廃棄物の処理を実施します
- ④ 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策 市民 事業者 行政
市内等における感染状況を踏まえ、県及び枕崎市医師会等と連携を図りながら、本市新型コロナウイルス感染症対策本部で協議の上、必要な感染予防対策を講じます

(5) 生活環境保全 暮らしの基盤となる良質な生活環境や景観が守られるまち

① 生活環境の保全

- ① 悪臭や河川・海域の汚濁の発生防止 市民 事業者 行政
事業者の環境保全意識の高揚につながる施策の実施や関係法令の遵守が図られるよう努め、県と連携を図りながら現地調査、指導・助言を行い、施策を推進します
- ② きれいな水環境の整備【再掲】 事業者 行政
安全で良質な水源の確保に努め、市上水道は有収率の向上と効率的な運営を推進、上水道区域外は、補助金を交付し清浄な飲料水等生活用水の確保と公衆衛生の向上を図ります
- ③ 生活排水処理構想の推進 行政
「下水道区域内施設の早期下水道接続」「くみ取り槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換」「浄化槽の適正な維持管理」等について、市民や事業者と一体となって啓発を行っていきます
- ④ 漂着ごみ対策【再掲】 市民 事業者 行政
「鹿児島県海岸漂着物対策推進地域計画」事業による海岸漂着物等の円滑な処理や海岸漂着物等の発生抑制等を推進します
- ⑤ 水産多面的機能発揮対策事業【再掲】 行政
漁業者等が行う水産業・漁村のもつ多面的機能発揮に資する活動に対し、水産庁の「水産多面的機能発揮対策交付金」の活用を支援します
- ⑥ 海の日の環境美化活動 事業者 行政
海の恩恵に感謝するため「海の日」環境美化活動として、漁港や海岸等の清掃作業を行っており、引き続き実施していきます
- ⑦ ふるさと美化活動 市民 事業者 行政
明るく住みよい郷土の環境美化を目的に、公民館をはじめ各団体の協力のもと実施しています
- ⑧ 自然保護監視員・河川浄化推進員の設置 市民 行政
自然保護監視員・河川浄化推進員を設置し、自然環境を保全するとともに、公害の発生源や発生状況を把握し、良好な環境を保持します

- ⑨ 生活環境保全事業【一部再掲】 行政
ヤンバルトサカヤステのまん延防止及び駆除業務、環境パトロール、ごみの分別指導、不法投棄ごみの収集、動物へい死処理、ハチの巣駆除業務を行い、市民の生活環境の保全に努めます
- ⑩ 市営墓地及び集落墓地の整備 行政
市営墓地については、適正な維持管理と環境整備を計画的に推進します。集落が設置している墓地についても同様の整備が進められるよう検討、協力を行うとともに、整備・統合・災害復旧等への補助を引き続き実施します

② まちなみの保全

- ① 街路・公園等の景観保全 行政
街路・公園等の景観保全を図るため街路樹や公園の維持管理を実施します
- ② 公衆用トイレの維持管理 行政
公共施設、公園等に設置されている公衆用トイレの点検、維持管理を行います
- ③ アートストリート「青空美術館」の維持管理 市民 行政
アートを通じたまちづくりとして、市役所通りなどの街路や枕崎駅舎、公園に設置する立体作品の維持管理を行います

(6) 環境共育 すべてのひとが共に学び・育み合い、環境保全活動が展開されるまち

① 効果的な情報発信と学び・育み合う環境学習の推進

- ① 出前講座 市民 行政
枕崎市の抱える環境問題に関する出前講座を市内の小・中学校をはじめ、市民団体等にも実施し、環境問題への関心や行動のきっかけづくりを提供します
- ② 枕エコプロジェクトポスター コンクール 市民 行政
環境問題・環境保全をテーマとしたポスターを市内の小中学生から広く募集し、その制作過程を通じて小中学生の環境に関する意識の高揚を図ります
- ③ 水生生物学習会【再掲】 市民 行政
小中学生を対象に花渡川上流で水生生物学習会を実施し、河川に生息する様々な生物と河川水質の学習を実施します

② 人材育成による環境保全活動の展開・拡大

- ① 枕崎市エコサポーター制度【再掲】 市民 行政
ごみ減量化につながる取組を積極的に実践、周りへの声かけや実践アイデアなどをお寄せいただける方、市と協働でごみ減量化へ向け取組に協力いただける方を募集・登録します
- ② 多様な市民参画に向けた環境づくり 市民 行政
パートナーシップのまちづくりを推進するなかで、研修機会の充実を図り、高い環境意識をもった人材を育成することなどで、市民全体の環境意識の醸成を図ります
- ③ 市民の自発的な活動の促進 市民 行政
それぞれの地域が、安心・安全で、環境に配慮された地域づくりのため、地域課題の解決に向けた自立した活動を積極的に展開していくための支援を行います
- ④ こども環境教育支援事業 市民 行政
自主的な環境保全活動を支援するとともに持続可能な社会づくりに主体的に参加できる人材の育成を行います

●ごみ分別アプリ「さんあ〜る」

令和2年4月からごみ分別アプリ「さんあ〜る」を導入いたしました。このアプリには、ごみの分別方法の検索機能や収集日をお知らせする機能が備わっています。

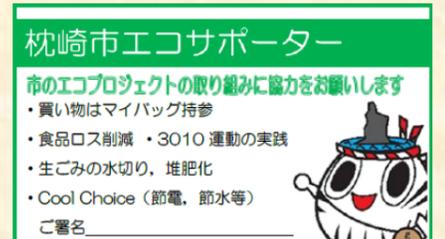
【ダウンロードはこちらから】



お使いの端末が iOSの方



お使いの端末が Androidの方



【枕崎市エコサポーター認定証】